

第2回 日本アイスホッケー連盟会長杯 開催要項

1. 大会名 第2回 日本アイスホッケー連盟会長杯
2. 主催 公益財団法人日本アイスホッケー連盟
3. 主管 東京都アイスホッケー連盟
4. 開催期日 平成26年2月21日(金)～2月23日(日)
5. 開催場所 東京都西東京市東伏見 ダイドードリンコアイスアリーナ
東京都東大和市 東大和スケートセンター
6. 参加資格
 - (1) (公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・選手とする。
 - (2) 日本国籍を持たない者の参加は1チーム3名までとする(国際移籍手続き完了が必要)。
 - (3) 出場する資格を有するチームは次の通りとする。
 - ① 出場するチームは社会人チームとし、他チームからの補強選手は不可とする。学生チーム、アジアリーグアイスホッケー加入チームも対象外とする。
 - ② 加盟団体・ブロックの主催する予選会を通過したチームとする。また予選会を開催しない場合は、加盟団体が推薦したチームとする。
 - ③ 本年度の出場チームは16チームとする。出場する社会人チーム数は、ブロック別に原則として次の通りとする。北海道ブロック:4チーム、東北ブロック:3チーム、東京ブロック:2チーム、関東ブロック:2チーム、北信越東海ブロック:1チーム、近畿ブロック:1チーム、中四国ブロック:1チーム、九州ブロック:1チーム、開催地:1チーム。
 - ④ 定数に満たないブロックがあった場合は、(公財)日本アイスホッケー連盟の全日本選手権委員会において調整する。
 - (4) 本大会の出場については、ブロック予選・地区予選会の大会終了後の移籍選手の出場は認めない。
7. 競技方法
 - (1) 参加チームによりトーナメント戦を行う。
 - (2) 全試合正味20分とし、各ピリオドのインターバルは12分とする。
 - (3) 製氷に付いて、第1試合は練習10分後、直ちに試合開始する。
練習10分、製氷12分後、試合開始とする。
第2試合からは、練習10分、製氷12分後、試合開始とする。
8. 優勝チーム
優勝したチームには、(公財)日本アイスホッケー連盟の会長杯を授与する。
優勝したチームは、第82回全日本選手権大会への出場権を与える。
9. 競技規則
 - (1) IIHF国際競技規則及び開催要項に基づく。
 - (2) 第3ピリオドが終了した時点で同点の場合、直ちに「4on4方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。
 - (3) 延長戦で得点がなかった場合は、直ちに両チーム3名ずつのゲーム・ウィニングショット(GWS)を行う。なお決しない場合は、1名ずつのタイブレイク方式のGWSにより勝敗を決する。
10. 参加申込み
 - (1) 選手登録は35名以内、ベンチ入り役員登録10名以内、その他役員登録4名以内とする。(試合時のベンチ入り役員は、最低1名以上最高6名以内とする。)
 - (2) 参加申込み用電子データを(公財)日本アイスホッケー連盟ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力後、(公財)日本アイスホッケー連盟(jihf@jihf.or.jp)に電子メールにて送信する。
 - (3) 参加申込み用電子データを入力後、プリントアウトし、所属加盟団体を通じ、下記の2箇所へ郵送すること。
 - (正)主催 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本アイスホッケー連盟 (tel:03-3481-2404)
 - (副)主管 〒202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25 ダイドードリンコアリーナ内
東京都アイスホッケー連盟 (tel:042-467-8282)
 - (4) チームのホーム用およびビジター用ユニホーム、選手およびスタッフの顔写真を、CDに

て東京都アイスホッケー連盟まで郵送すること。

(顔写真は本人のみが写った無背景、無帽で正面を向いたもの。ファイル名は、各選手・スタッフの氏名にすること。)

11. 締切り 平成 26 年 1 月 10 日(金)18時までに(公財)日本アイスホッケー連盟必着。
12. 役員・出場選手
 - (1) チームのベンチ入り選手は 11 名以上(GK1 名含む)22 名以内、役員は6名以内(最低1名)とする。
 - (2) 試合開始前に最低11名(GK1 名を含む)役員1名がそろわないチームは棄権とする。
13. 参加料
 - (1) 1チーム 100,000 円とし、申込みと同時に主管連盟の銀行口座に納金すること。
 - (2) 振込先 : 東京三協信金・東伏見支店 普通預金・口座番号 #0103027
東京都アイスホッケー連盟
14. 組合せ抽選
 - (1) 日 時 : 平成26年1月13日(月)14時30分～
 - (2) 場 所 : ダイドードリンコアイスアリーナ内2階(会議室) 東京都アイスホッケー連盟
 - (3) その他 : (公財)日本アイスホッケー連盟全日本選手権委員長立会いのもと公開抽選方式で行う。同一地方連盟加盟2チーム以上の参加の場合は、1回戦で対戦しないように取り扱う。
15. 棄権による罰則
 - (1) 申込み締切り後、棄権を申し出るチームは、(公財)日本アイスホッケー連盟にその理由を添えて通知する。参加料は返納しない。
 - (2) 事前の棄権通知を怠ったチームは、今後の(公財)日本アイスホッケー連盟の主催する公式試合の参加を認めない。この出場停止期間は、(公財)日本アイスホッケー連盟において別に審議決定する。
16. 開会式・監督会議
 - (1) 日 時 : 平成 26 年 2 月 20 日(木)19時～
 - (2) 場 所 : 東伏見 ダイドードリンコアイスアリーナ 2階会議室
 - (3) 出席者 : 各チームの代表者2名以内(ユニフォーム持参)
 - (4) その他 : 監督会議に不参加または遅刻した場合は、原則として16項同様の罰則を適用する。
17. 表 彰 平成26年2月23日(日)決勝戦試合終了後、直ちに第1位～第4位までの表彰とベストシックス6名及び大会 MVP1名の個人表彰も行う事とする。
18. ベンチ・ホームチーム
 - (1) ダイドードリンコアイスアリーナの場合
対戦表の左側チームは、オフィシャルから見て左側のベンチを使用すること。
東大和スケートセンターの場合
対戦表の左側チームは、オフィシャル席の左側のベンチを使用すること。
 - (2) 試合でのホームおよびビジターは、試合開始前のパックスで決定する。
19. 公式練習 前日の公式練習は行わない。
20. 保険の加入 競技中における参加者の怪我については、自己責任とする。大会参加チームは、全参加者が保険に加入していることを証明できる保険証書のコピーなどを監督会議までに提出すること。
21. 問合せ先
(公財)日本アイスホッケー連盟 (tel:03-3481-2404)
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
東京都アイスホッケー連盟 (tel:042-467-8282)
〒202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25
大会事務局 山下・江角(平日 11 時～17 時 30 分まで)